

論証型レポート 自己チェック表 -形式編-

形式はレポートの最も基本的な要素です。まずこの表で基本要素をクリアできているか、チェックしましょう。レベルの判断が難しい場合や、チェック項目の意味が分かりにくい場合は、学習アドバイザーへ質問しましょう。

	チェック項目	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
指示に沿ったレポートの体裁	①指定の分量に届いているか。	指定された分量の±50%書いている。	指定された分量の±20%まで書いている。	指定された分量の±10%まで書いている。	指定された分量の±5%まで書いている。
	②表紙があるか。 ※指示が無い場合は省く。	表紙がない。		表紙があり、正しく記入されている。	
	③タイトル、氏名、学籍番号、授業名、担当教員名、ページ数を記入しているか。	タイトル、氏名、学籍番号、授業名、教員名、ページ数がない。	タイトル、氏名、学籍番号、授業名、教員名、ページ数を一部書いているが全てそろってはいない。	タイトル、氏名、学籍番号、授業名、教員名、ページ数はあるが、位置に不備がある。	タイトル、氏名、学籍番号、授業名、教員名、ページ数を適切に記入している。
	④タイトル、見出し、本文のフォントの使い分けが適切か。 (例：タイトル・見出しはゴシック、本文は明朝。)	タイトルや見出しが無い。本文のフォントを極端に大きい。	フォントの形と大きさに統一感が無く、読みにくい。	フォントの形と大きさを使い分けているが、不要なフォントがあるなどバランスが悪い。	フォントの形と大きさに統一感があり、全体のバランスが良い。
	⑤字は丁寧かつ正確か。	誤字・脱字が多すぎる。手書きの場合、読めないほど雑である。	誤字・脱字が目立つ。手書きの場合、何とか読めるがストレスがかかる。	誤字・脱字が若干見られる。手書きの場合、読みやすい字で書かれている。	誤字・脱字がない。手書きの場合、読みやすい字で書かれている。
	⑥全体の内容が分かるタイトルか。	タイトルが無い。もしくは本文とは関係のないタイトルである。	本文の内容が分からないタイトルである。	タイトルを工夫しようとしているが、一見して全体の内容が分かりにくい。	タイトルを一見して全体の内容が分かるようになっている。
主題	⑦課題の内容に合った主題か。	主題がない。	課題の内容とは関係のない主題になっている。	課題の内容と関係のありそうな主題・結論を書いているが、正確に伝えられていない。	課題の内容にあった主題・結論になっている。
文章構成	⑧レポートに相応しい言葉使いになっているか。	話し言葉やレポートにそぐわない言葉使いが多すぎる。	話し言葉やレポートにそぐわない言葉使いが目立つ。	レポートに相応しい学術的な言葉使いをしようとしているがレポートにそぐわない言葉使いがある。	レポートに相応しい学術的な言葉使いになっている。
	⑨文章を成しているか。	文章になっていない。箇条書き、単語の羅列に終始している。	文章になっているが、文法の間違いが多すぎて意味の理解に支障がある。	文章になっているが、文法の間違いが目立つ。	文法的な間違いがない文章になっている。
	⑩段落を成しているか。パラグラフ・ライティングができていないか。	段落がない。一字空けができていない。	段落はあるが、パラグラフ・ライティングができていない。	段落があり、パラグラフ・ライティングを不完全ながら意識している。	段落があり、パラグラフ・ライティングができていない。
	⑪全体が三部構成を成しているか。	序論・本論・結論の体を成していない。	序論・本論・結論に明確に分けられていない。	序論・本論・結論が明確に分けられているが分量のバランスが悪い。	序論・本論・結論の三部構成が明確にできている。分量のバランスが良い。
引用の仕方	⑫引用が正しくできているか。	自他の文の書き分けができておらず、引用のルールに則っていない。参考文献リストがない。	引用のルールに従おうとしているが自他の文の書き分けができていない。参考文献リストがない。	引用のルールに従って自他の文の書き分けを試みている。参考文献リストはあるが書き方が悪い。	ルールに則った引用ができていない。参考文献リストの書き方も適切である。

